壮　年　部
ファックス通信
題字 浅井時郎東ト協名誉会長
インターネット・ホームページ
URL http//www.totokyo.or.jp/
e-mail：sounenbu@tta.ne.jp
～社会・環境との共生～

ひびき

（社）東京都トラック協会
編 集 人　竹内　政司
東京都新宿区四谷３丁目１番８号
ＴＥＬ.０３－３３５９－４１３７
ＦＡＸ.０３－３３５９－６０２０

２００６年４月２８日発行　４月号　Ｎｏ．１３５

※※

◇知っておきたい事

副本部長 塙　康敏［中央支部 ㈱ハナワトランスポート］

ちょっと時期外れかもしれませんが、４月になり各地で桜の便りが聞かれるようになり春本番を迎えています。気象庁によると「開花」とは全国８９ヵ所の気象台が、近場にある「染井吉野」を標本として観測し木に５～６輪咲いた状態の事で、満開とは木に８割が咲いた状態の事だそうです。本州の標本木は「染井吉野」ですが、沖縄、北海道の一部は「染井吉野」以外の標本木だそうです。

日本人は古来より桜の花が大好きな民族とされていますが、現在のような「お花見」の起源は今から遠く遡り、１５９８年（慶長３年）に豊臣秀吉が行ったとされてます。秀吉は「醍醐の花見」という豪華な花見の宴を催し、京都市伏見区にある醍醐寺ではこの行事に習い、今でも毎年４月の第２日曜日に当時を再現したという「太閤花見行列」が華やかに開かれています。紅白に醍醐寺の紋が染め抜かれた幕が一面に張られ、８万坪の境内に植えられた約２０００本の桜を楽しむ事ができるそうです。私は今年、３月に妻と醍醐寺に行きました。まだ桜の花は咲いてはいませんでしたが、ここで宴が催されたと思うと、それなりの風情が感じられました。

庶民の間に「お花見」が定着したのは、江戸時代の事だそうで、飛鳥山、向島、御殿山には沢山の山桜が植えられました。今では定番となっている「桜の下の宴会」にも長い歴史があるのですね・・・・

◇壮年部長随想リレー

コンプライアンス

副本部長 鈴木 貢［葛飾支部 ㈲すずか梱包運輸］

コンプライアンス、最近良く耳にする言葉である。法令遵守とか訳すそうだが、最近の企業の社会的責任の明確化とかモラルの向上とかで、もはや目を背けられない単語の一つになった。運送事業者とコンプライアンス。かつては3Kの長とまで言われかけたこの業界が今、加速度的に変貌を遂げようとしている。京都議定書の批准に始まる一連の環境問題にしても、この業界は地球規模の提案に対して、その意義を認め、文字通り血のにじむ様な努力の末、東京の青空を取り戻そうとしている。悪いものは悪い、はっきりそういえるうちは日本にもまだ未来はある。しかし規制緩和の後、やたらとハードルが高くなってしまった。我々は生き残る為には、あえてその高いハードルを越えなければならないことを身を持って実感している。

実は先日、うちのドライバーが駐車違反の摘発を受けた。交差点直近10m以内で駐停車禁止場所での禁止行為違反である。荷台で荷物整理をしていて、突然反則切符を切られたという。状況に対する酌量の余地はまったく無く、違反を現認した事による当然の処罰であるという。他に荷物を積み降ろしする場所も無く、当然のように異議を申し立てたが、後日警察から連絡があって、会社として異議を申し立てるのであれば、会社自らが、違法行為を容認しているものとみなし、告発するという。考えさせられてしまった。

これまで従業員には常に「マナーを守る」ということに関して熱弁を奮ってきたが、バカバカしくなってきた。かといって、責める相手がいる訳でもない。法律のはざまで仕事を続けなければならない我々運送事業者は常に違法行為と背中合わせの業務を行っていることを自覚していなければならない。いい教訓になった。

このバカバカしさの裏にコンプライアンスがある。過積載、過労働、スピード違反、そして諸々の法令に常に抵触しないように、常に細心の注意を払って運行管理業務を行わなければならない。ちょっとでも気を抜くと我が社の様になってしまう。出来ないことを要求されても困るが、今ある環境で出来ることに最善の努力をする。

一つ一つ具体的な事例を挙げて従業員と話し合っていこうと思う。そこから我が社のコンプライアンスが始まる。早く3Kの汚名を返上し魅力的な職場作りをする為、従業員や荷主から意見や知恵を聞いてはいるが、運送事業というものをもっと世間に認知させなければだめだなあと感じている。課題は山積している。が、とにかく前に進む為にいろいろとやってみよう。

とりあえず、警察への対応はどうしようかな。

《百文字のひろば》

軽油の値上がりはとても辛いけれども雇用の確保には頭が痛くなります。募集紙に載せても電話が鳴らない。たまに鳴っても来社をすっぽかす。皆さんはどのようにして労働者を集めているのでしょうか？いいアイデアがありましたら是非お教え願いたいです。

奥井 理之［深川支部 坂口運輸㈱］

過去において大量生産や大量消費の経済活動が都市の活力となっていました。２０年後をイメージしたとき、私たちはこれからの都市の活力の源として創造性をもった運送業者である事が出来るのか？　全ての事が後追いでなく、行動する業界でありたい。

松原 康晴［城東支部 松原運送㈱］

《行事予定》

・第２回正副本部長会議
　６月１日（木）１７時～１８時
　於 東ト総合会館 ６階小会議室

・第１回幹事会
　６月１日（木）１８時～１９時３０分
　於 東ト総合会館 ６階中会議室

・平成１８年度壮年経営者セミナー
　６月１４日（水）１５時２０分～１６時３０分
　テーマ：「安全と環境」（仮題）
　講　師：芝浦工業大学工学部 助教授 春日 伸予 氏
　於 東ト総合会館 ７階大会議室

・第１９回東ト協壮年部通常総会
　６月１４日（水）１６時４５分～１８時
　於 東ト総合会館 ７階大会議室

・第１９回東ト協壮年部通常総会懇親会
　６月１４日（水）１８時１５分～１９時４５分
　於 東ト総合会館 ４階会議室

◇総務委員会からのお知らせ

平成１８年度の各支部壮年部員数、部員連絡先・会社役職等の昨年度からの変更の有無について５月１０日前後に伺いますので、各支部壮年部長、支部事務局のご協力をよろしくお願いいたします。

◇通常総会通知のご送付

上記名簿確認後の５月中旬に通知を郵送します。ご了知下さい。